

【資料】

第7回森林遺伝育種学会総会および
第7回森林遺伝育種学会シンポジウム報告

森林遺伝育種学会事務局

第7回森林遺伝育種学会総会議事録

日時：2018年3月29日(木) 9:00～9:30

場所：高知大学朝倉キャンパス 共通教育棟1号館137
講義室

出席役員等：磯田圭哉、高橋誠、玉木一郎、津村義彦、
戸丸信弘、藤澤義武、久本洋子、松下通也、渡辺敦史(50
音順)

議長：松本麻子

議題：

第1号議案 平成29年度事業報告及び決算報告

高橋理事より平成29年度事業報告(別紙1)について、
磯田理事より決算報告(別紙2)についての説明があり、
久本監事より、会計が適正に処理されていた旨、
報告があった。その上で、平成29年度事業報告及び決
算報告について、満場一致で承認された。

第2号議案 平成30年度事業計画及び収支予算

高橋理事より平成30年度事業計画(別紙3)について、
磯田理事より収支予算案(別紙4)が提案され、満場一
致で承認された。

第3号議案 役員の交代について

高橋理事より、会長、理事五名、監事二名、主事二
名が交代することについて報告があった(別紙5)。

その他

戸丸理事より、「森林遺伝育種」編集・刊行内規の改
定について報告があった。

別紙1 平成29年度事業報告

1. 事業報告

(1) 第6回総会の実施

2017年3月29日(水)、鹿児島大学郡元キャンパ
スにて開催した。

(2) 会誌の発行

第6巻第2号～4号及び第7巻第1号を学会ホーム
ページ上に掲載し、第6巻冊子体を2017年12月
に発行した。

(3) シンポジウムの開催

第6回森林遺伝育種学会シンポジウム「これからの
林業とコウヨウザン」を2017年3月29日(水)、
鹿児島大学郡元キャンパスで開催した。

(4) 大会(研究発表会)の開催

公益法人「国土緑化推進機構」の助成を受けて、
森林遺伝育種学会第6回大会(研究発表会)を2017
年11月10日(金)、東京大学弥生キャンパス・セイ
ホクギャラリーで開催した。参加者72名、発表件数
44件。

(5) 「森林遺伝育種学会賞」及び「森林遺伝育種学会奨
励賞」の表彰

森林遺伝育種学会奨励賞：坪村美代子氏、James R.P.
Worth氏を表彰した。

(6) その他

メールマガジンを10回発行。2017年8月5日(土)
に理事会、2017年11月10日(金)に編集委員会を開催。
林木育種協会図書を販売。一般社団法人学術著作権
協会の活動へ協力。

別紙3 平成30年度事業計画

1. 事業計画

(1) 総会の開催

2018年3月29日(木)、高知大学朝倉キャンパス
にて開催する。

(2) 会誌の発行

第7巻第2号～4号及び第8巻第1号を学会ホーム
ページ上に掲載。第7巻冊子体を2018年12月に
発行する。

(3) シンポジウムの開催

第7回森林遺伝育種学会シンポジウムを2018年
3月29日(木)、高知大学朝倉キャンパスで開催する。

(4) 大会(研究発表会)の開催

第7回森林遺伝育種学会大会(研究発表会)を
2018年11月9日(金)、東京大学弥生キャンパス・
セイホクギャラリーで開催する。

(5) 「森林遺伝育種学会賞」及び「森林遺伝育種学会奨
励賞」を選考、授与する。

(6) その他

メールマガジンを随時発行。理事会(8月を予定)、
編集委員会(11月9日(金)の予定)の開催。林木
育種協会図書の販売。一般社団法人学術著作権協会
の活動への協力。公益社団法人「国土緑化推進機構」
へ大会ならびにシンポジウム開催について助成申請
を行う。

別紙5 役員の交代

森林遺伝育種学会役員の交代
 会長 藤澤義武 ⇒ 戸丸信弘

理事 後藤 晋 ⇒ 高橋 誠
 総務委員会 委員長
 津村義彦 総務委員会 企画・表彰担当
 高橋 誠 ⇒ 田村 明
 総務委員会 庶務担当(庶務一般)
 磯田圭哉 総務委員会 庶務担当(会計)
 戸丸信弘 ⇒ 渡辺敦史
 編集委員会 委員長

高橋 誠 ⇒ 後藤 晋
 出版、広報委員会 委員長
 渡辺敦史 出版、広報委員会 出版担当
 吉村研介 ⇒ 菊地 賢
 出版、広報委員会 ホームページ担当
 監事 齋藤央嗣 ⇒ 袴田哲司
 久本洋子 ⇒ 高田克彦
 主事(編集担当) 松下通也
 主事(編集担当) 玉木一郎 ⇒ 岩泉正和
 主事(大会担当) 菊地 賢 ⇒ 石栗 太

別紙2 平成29年度決算報告

収支	項目	予算額	決算額	差引増減	摘要
収入の部	会費	918,000	1009,000	91,000	普通会員154(一律5,000円)、学生会員9(一律1,000円)、団体会員14(合計140,000円)、賛助会員4(合計90,000円)
	助成金	437,000	270,132	△166,868	H28年度緑水助成金(H29年5月払込)
	寄付金	0	0	0	
	図書販売等	80,000	119,949	39,949	図書販売(81,645円)、学術著作権協会(合計38,304円)
	前年度繰越額	2,842,765	2,842,765	0	
	計	4,277,765	4,241,846	△35,919	
支出の部	出版広報費	600,000	540,864	△59,136	印刷費(配送料込)
	会議旅費	250,000	139,478	△110,522	編集委員会、理事会旅費、会議費等
	その他事業費	500,000	273,380	△226,620	表彰、大会・シンポジウム等
	管理費	10,000	50,864	40,864	事務通信費
	予備費	200,000	0	△200,000	
	計	1,560,000	1,004,586	△555,414	
収支差額		2,717,765	3,237,260	519,495	次期繰越額

- ・2017年3月1日から2018年2月28日まで。
- ・助成金は、平成28年度(平成28年7月)に国土緑化推進機構に助成申請したものが採択され(予算額437,000円)、平成29年4月に実際に使用した額の助成を受けたものである(決算額270,132円)。
- ・平成29年度も国土緑化推進機構に助成申請を行い、助成金を頂けることが決まっている。精算払いのため、3月のシンポジウム終了後に報告し、使用した額が5月に支払われる見込み。
- ・管理費は予算として10,000円を計上していたが、会長選挙における往復はがき代等で50,864円の支出となった。

別紙4 平成29年度決算報告

収支	項目	予算額	前年度予算	増減	備考
収入の部	会費	918,000	918,000	63,000	普通会員151、学生会員6、団体会員13、賛助会員4(計9口)
	助成金	368,000	437,000	△69,000	H29年度緑水助成金(予定額)
	寄付金	0	0	0	
	図書販売等	80,000	80,000	0	図書販売50,000円、学術著作権協会30,000円
	前年度繰越額	3,237,260	2,842,765	394,495	
	計	4,666,260	4,277,765	388,495	
支出の部	出版広報費	1,000,000	600,000	400,000	印刷費(配送料込)、J-stage対応、表紙デザイン
	会議費	250,000	250,000	0	編集委員会、理事会旅費、会議費等
	その他事業費	300,000	500,000	△200,000	表彰、大会・シンポジウム
	管理費	20,000	10,000	10,000	事務通信費
	予備費	1,096,260	200,000	896,260	
	10周年準備金	2,000,000		2,000,000	
	小計	4,666,260	1,560,000	3,106,260	
	次期繰越金	0	2,717,765	△2,717,765	
計	4,666,260	4,277,765	388,495		

第7回森林遺伝育種学会シンポジウム報告

日時：2018年3月29日(木) 9:30～12:30

場所：高知大学朝倉キャンパス 共通教育棟1号館137
講義室

テーマ：次世代シーケンサー利用のための基礎から応
用まで

講演

1. 生態的多様化を遂げた植物群の次世代シーケンス
解析
阪口翔太(京都大学大学院人間・環境学研究科)
2. 種内形質多様化により広域ニッチを優占するハワイ
フトモモのゲノム解析
伊津野彩子(森林総合研究所樹木分子遺伝研究領
域)

3. 林木におけるゲノム育種に向けた次世代シーケン
サーの活用
平尾知士(森林総合研究所森林バイオ研究セン
ター)
4. ゲノム情報をもとに植物の環境適応・応答をモデル
化する
岩田洋佳(東京大学大学院農学生命科学研究科)

上記4題の話題提供があり、次世代シーケンサーか
ら得られるデータを森林生態や適応進化、育種に関す
る研究に活用した事例や今後の展望について、講演が
行われた。71名の参加者を得て、有意義な議論が行わ
れた。